



2017・11・1

第 288 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

国民世論をどちらが獲得するか、正念場の時

総選挙後、改憲の新たな局面に際し
「9条改憲NO」の声を草の根から
2017年10月27日 九条の会事務局

憲法と日本の進路に大きな影響を与える総選挙が終わり、自民党は 284 議席を獲得し、公明党、希望の党、維新の会合わせて改憲勢力が 374 議席、全議席の 8 割を超えた一方、安倍改憲に反対する側は、野党分断の攻撃を乗り越え、立憲民主党、共産党、社民党、無所属を合わせて 90 議席前後を獲得しました。

もちろん、改憲諸党のなかでも公明党が 9 条改憲には消極的な態度を示し、維新の会が教育無償化に重点を置くなど改憲原案取りまとめまでには紆余曲折はあるでしょう。しかしそれは、9 条の「改正」に対する国民の警戒心への対策にほかならず、改憲勢力の本命はあくまで 9 条改憲です。しかも安倍首相は「スケジュールありきではない」といいながら、多数の議席を背景に、あくまで 18 年通常国会での改憲発議、秋の国民投票実施に照準を合わせています。

一方、9 条に自衛隊を書き込むことについては、選挙後の世論調査でも、設問の仕方に多少の違いはあるにせよ調査媒体

によってまったく反対の結果が出ている（「朝日」賛成 36%、反対 45%、「読売」同 49%、39%）ように、安倍 9 条改憲の危険性が十分に伝わっているとはいえない状況があります。

九条の会も参加している「安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション」が提起した 3000 万人署名の取り組みがいつそうその緊急性を増しています。通常国会での 9 条改憲発議を阻むために、全国の草の根で、全力で 3000 万署名に取り組みを強め、改憲勢力が改憲を発議できない状況を作り出そうではありませんか。こうした幅の広い声を結集することで、万一発議が強行された場合にも国民投票でそれを否決する力をつくることができます。

何よりも 3000 万署名を軸にきめ細かい対話の運動をすすめましょう。

九条の会が発行したブックレットやポスターを使って学習会を持ちましょう。

すべての地域で、新たに選出された地元の国会議員に対し、9 条改憲反対のメッセージを伝え、「9 条改憲 NO」の態度をとるよう訴えましょう。

自衛隊明記は憲法理念の否定

【神奈川県海老名市／えびな・九条の会】

えびな・九条の会は10月22日、憲法学習会を開き、台風の大雨のなか、会場いっぱいの74人が参加しました。

青井未帆学習院大教授が「9条で平和を」と題して講演。憲法9条に自衛隊を明記する自民党の改憲案について、軍刑法や軍法会議の必要性が必然的に出てくるだけに、「戦争は許さない」という憲法の根本理念の否定につながると、その危険性を指摘。

市民の運動への期待にもふれて、「武力によって平和は得られない」との考えはもちろん、「かつての自衛隊ではない。これでいいのか」「国のために殺されることは疑問」などの考えを持つ人とも広く連携して平和を守ることの大切さを強調しました。

参加者からは「改憲の動きの恐ろしさを改めて知った」「あきらめずに憲法を守るたたい続けることの重要性を再認識した」などの感想が寄せられました。

笑いを通じ平和の大切さ考える

【大阪府／おおさか医科・歯科九条の会】

おおさか医科・歯科九条の会は10月22日、落語家の笑福亭竹林さんと笑福亭銀瓶さんを迎えて「上方憲法サミット—笑いから活(い)かす憲法噺(ばなし)」を大阪市で開催しました。

講演した笑福亭竹林さんは、自身の子育てや子ども会の役員をした経験にふれ「今また教育のモチベーションが富国強兵になっている」と指摘。「子どももおとなもゆったりした気持ちで過ごせる、機嫌の良い社

多数の中味に懸念を表明

憲法改正を目指す「新しい日本の憲法をつくる会」(共同代表・桜井よし子ら)は25日、都内で集会を開き、日本維新の会両党の国会議員10人を含む約700人が参加。衆院選で改憲勢力が3分の2以上を獲得したことを踏まえ「今こそ憲法9条を改正し、自衛隊の存在を明記することが何よりも求められている」との決議を採択しました。

集会では桜井よしこ氏が発言、「今回の選挙の結果、何と5分の4の人々が改憲派に属するという結果が出た。史上初めてのことで。また、憲法改正かどうかということが公約に入って、衆院選が行われたのも初めてだろうと思う。問題は中身が本当に深刻に憲法改正を考えている人々がどれだけいるのか。とりわけ一番大事なことは9条2項だ。自衛隊を国軍としてきちんと位置づけることができるかどうかだ」と危惧を表明しました。(「産経」10月26日)

会になってほしい」と話し、その大前提として「平和が不可欠。9条は理想だと言う人がいるが、9条は手始めだ。これを守らずに社会の平和はない。一人ひとりがそれを訴えていく時だ」と語りました。

竹林さんと銀瓶さんがそれぞれ落語を披露し、皮肉を交えて社会問題を語る姿に会場は笑いにつつまれました。

主催者あいさつした大阪府歯科保険医協会の江原豊理事が「長い間、私たちを戦争から守ってくれた憲法を全力で守ろう」と訴えました。